



第32回全国街路事業コンクール

優
秀
賞

J R 鹿児島本線等 熊本駅付近連続立体交差事業

熊本県土木部道路都市局都市計画課

事業概要

本事業は、熊本駅及び上熊本駅を含む区間においてJR鹿児島本線及び豊肥本線の高架を行ったものである。

15か所の踏切を除却したことで東西の往来がスムーズになり渋滞が解消されるとともに、踏切事故が解消されたことで安心安全な街に生まれ変わった。

分断されていた市街地が一体化されたことで都市機能が強化され、「熊本の陸の玄関口」としてふさわしい空間となった。

表彰理由

九州新幹線事業と同時にJR鹿児島本線・JR豊肥本線を高架化し、約6kmにわたって分断されていた都市構造を解消した優れた事業である。

初の新幹線建設事業との並行施工という難しい条件の中、県、市、JR九州、鉄道建設・運輸施設整備支援機構が相互に連携し、在来線の仮線を新幹線の高架下に設けるなどの工夫を行った点が高く評価された。市も駅前広場の再整備、多数の踏切除去に連携して取り組み、交通の円滑化・良好なまちづくりを進めており、今後の駅周辺の発展が期待される。

事業延長: JR鹿児島本線 約6km JR豊肥本線 約1km

事業費: 約626億円

事業期間: 平成13年度～平成30年度